



ニュージャーシー

補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

秀作ぞろいの夏休作品展

九月十四日、登校してくる子供達が、なにやら両手に抱えています。「おはようございます」と呼びかけると元気に応えながら、抱えていた作品を見せてくれました。今日は夏休作品展の開催日です。



作品は写真の様に北カフェテリアに展示しました。

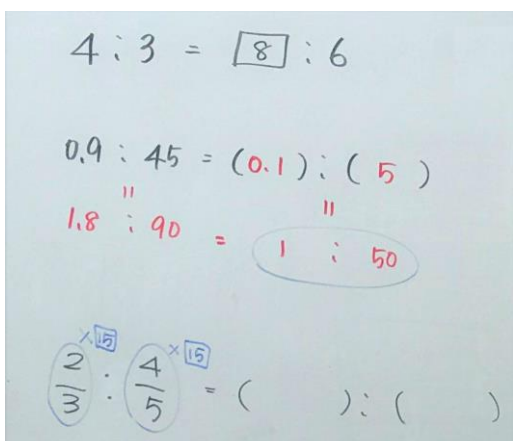
父母の会行事委員会の皆様が集まった作品を展示してくださいました。父母の会の支

えにより、本校の教育活動の幅が広がりました。ありがとうございます。

作品総数百二十七点、どの作品も子供達の創作意欲を感じる力作でした。

家庭で学習の定着を

先週は五年生の算数、公倍数の授業を紹介しました。五年生で学んだ公倍数はその後どのような場面で使われて行くのでしょうか。



写真は六年生で比を学習している場面です。一番下の段の分数の比に注目してください。けっこう難問なので、どうするか考え

ている子供達が多かったです。

分母3と5の公倍数15をかけて分数の比を自然数の比10..12に直します。最後に2で割り、最も簡単な5..6で表します。

五年生で学習した公倍数が六年生で使われている場面です。

さらに、中学一年生では六年生で学んだ比が使われます。

上の式を見てくださ

い。中一数学教科書92

頁です。やはり分母の

4と5の最小公倍数

20を両辺にかけてい

ます。

このように算数・数

学は系統的な学問です。

前の学年で学んだ事が

しっかりと定着していると、学年が進んだと

きにスムーズに新たな内容を吸収できます。

先を見通して、家庭で復習し、基礎を定着さ

せていくことが大切です。

第十九号

令和元年

九月二十一日

発行